

あなたのまちは20年後も くらしやすいですか？

—— フランスの地方都市には
なぜシャッター通りがないのか

参加費
無料

10/23 (金) 13:45
▶ 16:15

(開場13:25)

大津市ふれあいプラザ ホール
(大津市浜大津 4 丁目 1-1 明日都浜大津 4 階)
できるだけ公共交通、徒歩、自転車等でお越しください。

対象：自分のまちが好きな人、もっと良くしたい人

多くの人が行き交い、お店にぎわい、広場には人々が集って思い思いに過ごしている。
フランスの地方都市には、歩いて楽しい、活気あるまちなかが広がっています。
でも、30～40 年前のフランスも、今の日本と同じように、まちなかは人が減り、
道路は車であふれ、郊外の大型商業施設が繁盛していました。

そんなクルマ社会だったフランスの地方都市は、くらしやすいまちになぜ変わることができたのでしょうか。

フランスの事例から、まちづくりと交通のつながりを学び、私たちの滋賀のまちを
「20年後も豊かでくらしやすいまち」にしていく方法を考えてみましょう。

問題提起

データで見る「滋賀のまちと交通」

基調講演

「交通を変えると、まちはどう変わるのか
フランスの市民・行政・政治に学ぶ
『住みやすいまち』のつくり方」

講師：ヴァンソン藤井由実さん

(フランス都市政策研究家、工学博士)



対話

「わたしたちのまちの未来をみんなで考えよう」

申込み

定員
100名

10月21日(水)までに次の URL
<https://forms.gle/vT3wVihAqGGA1Fgw6>
または二次元コードから



人と環境にやさしい交通まちづくりプラットフォーム滋賀（やさしい交通しが）

協賛 滋賀県、（一社）滋賀グリーン活動ネットワーク・エコ交通研究会、おおつ交通まちづくり推進会、
しがローカル SDGs 研究会、輪の国びわ湖推進協議会

※国土交通省令和 8 年度「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト
モビリティ人材・組織育成タイプ採択事業



歩く、出会う。
まちが変わる。

20年で、まちは変わることができる！

「私のまちは、このままでいいのだろうか……？」

人口は減っていくから仕方がない。

クルマ社会だから仕方がない。

本当に、そうでしょうか？

フランスの地方都市も、かつては道路が車であふれ、広場は駐車場と化し、郊外には大型商業施設が広がっていました。それが今では、公共交通や自転車で移動しやすく、歩いて楽しい、活気あるまちなかを取り戻しています。

なぜ、まちは変わることができたのでしょうか。

そこには、交通だけでなく、商業政策や都市政策、そして市民・行政・政治が対話し、「ありたいまちの姿」を描き、さまざまな試行錯誤を重ねてきた歩みがあります。

フランスだからできたわけではありません。

大切なのは、どんなまちにしたいのかをみんなで考え、その実現に向けて、それぞれが一步步行動すること。

フランスの経験から、交通がまちを変える力を学び、あなたのまちの20年後を今よりずっと豊かでくらしやすくするために、みんなで考えてみましょう。



｜プログラム(予定)｜

13:45 開会挨拶、オリエンテーション

14:00 問題提起 データで見る「滋賀のまちと交通」
森口誠之（鉄道ライター）

14:10 基調講演 「交通を変えると、まちはどう変わるのか
フランスの市民・行政・政治に学ぶ
『住みやすいまち』のつくり方」
講師：ヴァンソン藤井由実さん
（フランス都市政策研究家、工学博士）

15:15 対話 「わたしたちのまちの未来をみんなで考えよう」
講師：ヴァンソン藤井由実さん
ファシリテーター：松原光也
（名古屋大学大学院環境学研究科研究員）
会場の皆さんと

｜講師プロフィール｜

ヴァンソン藤井 由実
(VINCENT-FUJII Yumi) さん

京都大学工学研究科・博士
大阪大学外国語学部フランス語科卒業。
ビジネスコンサルタント（日仏異文化研修講師）。
FUJII Intercultural 社代表 <http://www.fujii.fr/>

フランス在住。

公共交通を導入した都市計画、地方創生、市街地活性化のフランスの事例を、執筆、講演活動で紹介すると共に、フランスでの都市政策事例調査、視察のコーディネーションを行っている。

主な著書『フランスのウォークアブルシティ』（2023年度 国際交通安全学会賞）、『トラムとにぎわいの地方都市・ストラスブールのまちづくり』（2012年度 土木学会出版文化賞）、『フランスではなぜ子育て世代が地方に移住するのか』（2019年）

共著『フランスの地方都市にはなぜシャッター通りがないのか』（2016年）

翻訳監修書『ほんとうのフランスがわかる本』（2011年 在日フランス大使館推薦書）

■人と環境にやさしい交通まちづくりプラットフォーム滋賀（やさしい交通しが）

住所 滋賀県大津市大萱二丁目8番3号502室 電話 080-6717-0448（山田）

Email yasashii.kotsu.shiga@gmail.com URL <https://yasashiikotsushiga.wixsite.com/machizukuri>

「人と環境にやさしい交通をめざす全国大会2021 in 滋賀」をきっかけに専門家や実践家が集まって2023年6月に設立。毎年「まちづくりと交通の広場しが」を開催し、まちづくりに交通を活用する人材を育成することで、持続可能なまちと交通をめざしています。

2023年「近江鉄道線を活かした交通まちづくりフォーラム」、2025年「まちと交通の未来づくりフォーラム」を実施。代表：宇都宮 浄人（関西大学経済学部教授）